

令和5年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立鎌田小学校

校長名 石渡 靖

名称: 総合的な学習の時間

学校の教育目標	かしこく まあるく たくましく ～きらきら 輝く かまたの子～		
国が示す総合的な学習の時間の目標			
探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
学校の総合的な学習の時間の目標			
1自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。 2問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。 3各教科、道徳、外国語活動、特別活動で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにする。 4地域とのかかわりや体験を通して課題を解決する中で、学び方やものの考え方を身に付けることができるようにする。			
育てようとする資質や能力及び態度			
知識・技能			
第3・4学年		第5・6学年	
・自分の体験や生活、地域の中から自分なりの課題を見つける。 ・友だちや教師と相談しながら解決の計画を立て、意欲的に解決できるようにする。 ・自分の課題にあった情報を見つけることができる。		・価値ある課題を見つける。・見通しをもち、計画を立て、意欲的に解決できるようにする。 ・多様な方法で追究することができる。・必要な情報を集め、比較したり、関連付けたりできる。	
思考・判断・表現等			
第3・4学年		第5・6学年	
・進んで人とのかかわろうとする。・友だちと協力して活動することができる。 ・人とかかわりから学ぶことができる。・かかわった人の良さに気付くことができる。 ・地域の良さに気付くことができる。		・進んで人とのかかわり、人から学ぶとうする。・よりよいかわり方を身に付けることができる。 ・かかわった人の良さを見つけ、尊重することができる。 ・地域に愛着をもち、大切にしようとする。	
学びに向かう、人間性等			
第3・4学年		第5・6学年	
・自分の考えをもつことができる。・学んだことを、自分の生活に生かそうとする。 ・自分のよさや成長に気付くことができる。		・自分なりの考えをもったり、考えを深めたりできる。 ・学んだことを自分の生活や今後の学習に生かそうとする。 ・自分のよさや成長に気付く、希望をもって生きようとする。	
伝え合う態度			
第3・4学年		第5・6学年	
・調べたことを課題にあった方法でまとめる。 ・調べたことや考えを、相手にわかりやすく表現する。		・調べたことを、資料を活用し、相手にわかりやすく発表する。	
内 容	学習対象	学習事項	
第3学年	地域の生活 地域の人・歴史・文化	・安全、安心、かま田の町 ・自分たちの住む地域のよさ ・地域の人々の思いや願い	
第4学年	自分たちの町の環境 感謝を伝える 自己の成長	・地域の問題点・改善案・地域の歴史 ・よりよい生活のために自分にできること ・自分のよさや成長に気付く	
第5学年	バリアフリーとユニバーサルデザイン 金管鼓笛隊にチャレンジ 情報を発信しよう	・住みよい町づくり ・伝統の金管鼓笛隊を引き継ぐ ・ICTを利用して自分たちの考えを発信する	
第6学年	世界とのかかわり 日本の文化 経験を伝える	・日本と世界のつながりを考える ・日光の歴史や文化 ・後輩に伝統を引き継ぐ	
学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
・全学年を通して、地域社会を学習の場とし、様々な施	・課題発見、課題解決過程の工夫	・学年合同授業による支援体制	・評価規準の設定 ・児童の学習状況の把握

設・地域の方から学ぶ。 ・単元は学校全体で開発し、主単元を各学年1～2単元程度とする。	・人や地域とのかかわりの充実 ・自分や自分の生活の自覚 ・自己評価活動の工夫	・学習ボランティアの効果的運用 ・各学年による年間指導計画の改善と、学びプロジェクト部による連絡調整	・指導と評価の一体化 ・学年末における活動計画の評価の実施
--	--	---	----------------------------------